

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	三条市リージョンセンター	所在地	三条市尾崎3902番地5
設置目的	心身ともに健全な市民の育成を図るため、三条市リージョンセンターを設置する。		
規模	・敷地面積:1,228.00㎡、1階:341.00㎡、2階:266.00㎡ 計:607.00㎡ ・構造:鉄筋コンクリート造2階建 ・室名(青少年研修室、集会室、研修室)	設置年月日	昭和56年12月14日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	小柳建設株式会社	指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の管理運営等	指定管理料(千円)	H26 1,240千円	H29 1,240千円	H30 1,240千円
導入効果	<p>① 収支の状況 物品購入時の購買交渉等による経費削減、圧縮の努力が伺え、導入前支出額×4年と4年間の指定管理料合計を比較すると、412千円の縮減となっている。</p> <p>② 施設の利用状況 直當時の達成率と比較すると減少しているが、地域住民及び団体により定期利用されている。(主な減少要因:定期利用していた大口の団体の規模拡大に伴い、当施設が手狭となったため、平成23年度から別施設に移ったことによるもの。)</p> <p>③ サービス向上への取組み こまめな清掃を行い、気持ちよく利用してもらうための維持管理を適切に行っている。また、利用申請手続きに不具合が生じないよう細心の注意を払い、常に市民サービス・満足度の向上に努めている。</p> <p>④ 住民との協働、地域の活性化及び団体の自立化 指定管理者制度を導入したことで、利用団体が行政に頼らず自主的に活動を継続するようになった。また、リージョンセンターに事務所を構える「地域活動支援センターあすなろの家」と連携し、効率的な施設の運営を行っている。</p>				

3 総合評価(総括)

管理運営状況評価	最高配点	55 点中	33 点	配点評価	B
評価	受託者の小柳建設(株)は、建設業者独自のノウハウや平成21年度からの指定管理を通じて培った経験を活用し、積極的なコストの削減に努めるなど、効率的な施設の管理運営を行っている。利用状況は直當時と比較すると減少しているが、継続して地域住民及び団体の定期利用があり、地域の交流・活動拠点施設としての役割を担っている。また、利用者及び地域住民からの苦情も無く、安定した経営と施設運営を維持しながら市民サービス・満足度の向上に努めている。				
今後の方針	管理運営方法の見直し				
	今後の管理形態	指定管理者制度			
	理由	<p>① 経費の縮減 導入前と比較すると経費の縮減が図られている。</p> <p>② 事業の実施内容 施設の適正な維持管理及び貸館業務が行われている。また、利用者及び地元住民からの苦情は無く、安定した運営が行われている。</p> <p>上記①及び②の理由から、指定管理者制度を継続することで、安定した経営・サービスが図られると判断される。</p>			
	指定管理者制度を更新する場合				
選定方法	非公募				
非公募の場合、その理由	平成30年6月8日(金)の理事者協議において、施設に現在も常駐している社会福祉法人ひめさゆり福祉会に指定管理を委託するよう市長から指示があった。				